

特集

人気プログラムを実施しているクラブ



AWAにじいろクラブ ＜徳島県阿波市阿波町＞



日本体育協会が「総合型地域スポーツクラブ育成プラン2013」で掲げる総合型クラブの基本理念である「遍(あまね)く人々が差別なくスポーツの恩恵に浴する」ことができるよう、地域住民のスポーツニーズに応えることを念頭において、多様なプログラムを実施することが重要です。そこで今回は、人気のあるプログラムを実施しているクラブを紹介します。



1. マスコットキャラクターを活用しオリジナルソング・ダンスを作成
2. 各キッズ教室にソングとダンスを導入し人気プログラムに
3. 子どもたちの愛着心が高まり家族との会話が弾む
→ 保護者の理解深まり好循環

1 クラブ概要

AWAにじいろクラブがある阿波市は、平成17年4月1日に板野郡の吉野町と土成町、阿波郡の市場町と阿波町の4つの町が合併して誕生しました。活動拠点となる阿波町は、市町村合併による市役所移転に伴い、市中心部より遠隔地となり活力が低下し、町のにぎわいを失いかけていました。また、スポーツ推進委員の活動を通じて、総合型地域スポーツクラブの必要性を同時期に感じていた中で、地域住民との意見交換の際に長寿クラブの方から「それだけ熱意があるのならばやればいい、できることは応援する」との後押しの声があり、「阿波西総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会」を立ち上げ、28年3月に「AWAにじいろクラブ」として設立しました。現在は、スポーツ振興くじ助成事業 総合型地域スポーツクラブ自立支援事業補助金と市補助金と会費を主な財源として、6教室4サークル、スポーツフェスタやダンス発表会などの活動を展開しています。

クラブでは、「もっと元気に心と体 もっと運動もっと健康」と「みんなの健康笑顔があふれますように」をモットーに、次の活動を行っています。また会員の半数以上が未成年であることから、「キッズダンス」、「キッズ体カアップ」、「アップテンポダンス」の各教室が人気となっています。本年度からは「ジュニアリーダー教室」も実施しています。

《クラブの各種活動》

- 教室の開設(フットサルレディス、キッズダンス、キッズ体カアップ、ジュニアリーダー、フットサルジュニア、アップテンポダンス)
- サークル活動(ソフトバレーボール、バドミントン、ピンポン卓球、フットサルMIX)
- スポーツイベントの開催
- 研修会の開催
- 市・地域活動との連携
- その他＝クラブ目的を達成するための活動

2 人気プログラムを支える 「笑顔をひろげるクラブオリジナルソング・ダンス」

子どもたちは学年があがるにつれ、参加プログラムを変えるなどして、継続的にクラブ活動に参加しています。クラブの活動を通じて、子どもたちが多く集まる事業を展開していく中で、「次世代の担い手となる子どもたちを地域で育てたい」との強い思いが芽生え、スポーツ少年団の仕組みを学び、学校長を務めたクラブ代表の意見を取り入れた「ジュニアリーダー教室」を実施し始めました。同教室と「アップテンポダンス教室」は小学3年生以上の児童が参加。そのほとんどが4歳以上を対象とした「キッズ体カアップ教室」と「キッズダンス教室」を卒業した児童で構成されています。

クラブを通じて、スポーツを継続的に楽しみ、交流を深めている姿から、さらにクラブへの愛着を持ってもらうことと、地域への理解を深めてもらうことを狙いとして、マスコットキャラクターの「にじいろクジラ」を活用したクラブのイメージソング「AWAてんぼうのにじいろクジラ」(作詞作曲=yuyu、編曲演奏=えりり)というオリジナルソングを作成し、ダンス教室のインストラクターに振り付けを依頼し、今年3月にクラブオリジナルダンスが完成しました。

歌詞は、クラブのマスコットキャラクターである「七色に輝く空飛ぶクジラ」が夢やつながりを大切に楽しく歌っています。

”AWAにじいろクラブのうた”
「AWAてんぼうのにじいろクジラ」

作詞・作曲 yuyu / 編曲・演奏 えりり

にじいろクジラを追いかけて
あの空越えて ほら こんにちは
みんなで笑ってダンスして
しっぽを振ったら ほら しあわせだ
女の子は赤いリボンつけて
男の子はだいたい橙ね
お母さんは黄色のエプロンで
お父さんは緑の靴を履く
大きな夢も 小さな夢も
七色の愛で包んでくれる



AWAてんぼうのにじいろクジラ
今日もみんなで 七色の愛で
ほらしあわせだ

人気のある「キッズ体カアップ教室」「キッズダンス教室」やスポーツイベント実施の際には、振り付けを担当したインストラクターがクラブオリジナルソングのダンスをレッスンしています。本年度の「AWAにじいろクラブ総会」でも披露しました。

教室やイベントでの様子からも、お気に入りのダンスを満面の笑顔で踊る子どもたちの姿は地域での宝であると実感しました。クラブマネジャーの私は、子どもたちの笑顔を見るたびに次は「何を仕掛けようかな？」と夢や希望でワクワクさせられ、やりがい感が高まっています。

3 オリジナルソング効果で人気教室に 保護者の理解促進 地域との好循環も

オリジナルソングを取り入れた「キッズ体カアップ教室」と「キッズダンス教室」は、楽しさやクラブへの愛着が倍増し、以前は10人ほどの少人数の教室でしたが、本年度は40名前後の人気教室となりました。

また、両人気教室では、オリジナルソングとアクティブ・チャイルド・プログラムを組み合わせたプログラムを展開しているため、楽しさや愛着がさらに深まりました。その結果、参加している子どもたちは自身の楽しい気持ちを家庭に持ち帰って家族と話しているようで、その様子を嬉しそうにクラブスタッフに語ってくださる保護者が増加しています。

オリジナルソング・ダンスを導入することによって、「プログラムの充実」―「保護者のクラブ活動への理解促進」―「子どもの笑顔の拡がり」とつながるなど、クラブと地域の良い循環が醸成されています。

9月開催の近隣小学校の運動会、10月開催の「AWAにじいろクラブスポーツフェスタ2017」で「AWAてんぼうのにじいろクジラ」ダンスを披露することを本年度の目標とし、子どもたちはそれを楽しみにし、汗を流しながらレッスンを続けています。

4 参加者激増で運営スタッフ不足 多世代参加型クラブを標榜

現在クラブは、行政や学校の理解と地域住民の協力を得て、順調に前進しています。しかしながら、各スポーツ教室の参加人数が急激に増えたため、対応できる運営スタッフが不足しています。また、今以上に大人の会員を増やし、多世代が参加するクラブに前進していきたいと考えています。

夢は、無限に広がります。将来的には、クラブハウスが地域住民の気軽に集う多世代間交流の場となり、ストレスの無い「みんなの健康笑顔があふれる町づくり」に寄与できるよう「にじいろクジラ」に様々な夢を乗せ、「にじいろの街」になるように発信したいと考えています。

(AWAにじいろクラブ クラブマネジャー 割石文子)

クラブプロフィール

設立年月日 平成28年3月13日

所在地 徳島県阿波市阿波町

運営 会員数110名(平成29年7月現在) 予算規模240万円(平成29年度)

有給職員 1名

特徴 AWAにじいろクラブは、子どもから高齢者まで多世代の人々・家族が気軽に参加し、多様なスポーツや趣味のサークルなどを楽しみながら、生涯継続的に心身ともに健康づくりに役立てることができる場所を提供し、地域コミュニティと健全な地域づくりに寄与することを目的として活動しています。クラブスタッフは、常に研究心と奉仕心を持ち、努力を重ね、『前進』を目指して取り組んでいます。「もっと元気に心と体 もっと運動もっと健康」をクラブのモットーとし、マスコットキャラクターは「にじいろクジラ君(にじいろに輝き空飛ぶクジラ)」です。

連絡先 〒771-1703 徳島県阿波市阿波町大道北204-1

電話番号 080-2981-7914

E-Mail fxyp256@yahoo.co.jp

URL <https://awa-nizirokurabu.jimdo.com>



キッズ体カアップ教室



AWAにじいろクラブスポーツフェスタ2016



キッズダンス教室



アップテンポダンス教室公開教室
(ショッピングセンターホール)



オリジナルソングCDジャケット